

眩輝

げん き



佐世保市立江迎中学校
学校だより NO. 26

校長 山邊 修治 平成29年11月8日(水)



小学校音楽発表会に参加して

11月7日(火)アルカス佐世保にて佐世保市小学校音楽発表会が行われました。午前の部に猪調小学校と江迎小学校が出演するというので、私もはじめて参加させていただきました。プログラム1番に猪調小学校が登場しました。器楽と歌唱を披露してくれましたが、トップの演奏ということで緊張もあったと思いますが、すばらしい演奏を披露してくれました。その



後、プログラム6番に江迎小学校が登場し、器楽と歌唱を披露してくれました。江迎小学校もこれまでの練習の成果が見事に発揮されたすばらしい演奏でした。一流アーティストが出演するアルカス佐世保というすばらしいステージでの演奏は、小学生の子どもたちにとってとても貴重な経験になったと思います。今月15日(水)には中学校の発表会も行われます。本校から出演する3年生にも、すばらしい演奏をしてほしいと思っています。

新聞感想文をはじめました。



前期からスタートさせていましたが、生徒玄関の前に新聞を置いて、子どもたちに新聞に興味関心を持たせようとしています。少しずつではありますが、立ち止まって新聞に目を通す子どもが増えてきました。そこで、「読む力」に加えて、「書く力」をつけるために「新聞感想文」をはじめてみました。現在、公立高校の国語の入試問題の中にも作文の問題が入っています。作文を書くには「読解力」「理解力」「表現力」等いろいろな力が必要です。「新聞感想文」を書くことで少しでもそれらの力をつけてくれればと思います。初めての生徒の作品を紹介します。

「爆弾テロ」ソマリアの首都モガディシオ中心部のホテル前で14日と28日に爆弾テロが起きた。この爆弾により600人以上が死亡した。関係のない赤ん坊や子どもまでがこのテロに巻き込まれて亡くなってしまった。これからという子どもの夢を壊してしまったのだ。ソマリアと比較すると、やはり日本がどれだけ安全ですばらしい国が改めて分かった。世の中には爆弾テロが起きている国があり、今なお、どこかで起きているかもしれない。(2年生女子)

「ユーモアで生き抜く」7年前にチリ北部のサンホセ鉱山で700mの地下に33人の作業員が2ヶ月以上閉じ込められたが、奇跡的に生還した。私がこんな状況では生きることが諦めていたと思う。しかし、33人の作業員は生きる希望を捨てず、また、こんな過酷な状況の中でもジョークを言いながら笑顔を絶やさずに生き延びるなんて本当に強い人たちだなと思った。私もこれからの人生、笑顔を絶やさず力強く生きていこうと思う。(2年生女子)

「清宮らに指名のあいさつ」毎年ドラマを起こすドラフト会議。2017年は、7球団が競合した清宮選手らに各球団が指名のあいさつを行い入団に向けて動いた。一夜で人生が決まるドラフト会議。僕は清宮選手が日ハムに行くことに賛成だ。ダルビッシュ投手や中田選手、大谷選手を一流にしてきた栗山監督なら必ず超一流にしてくれる。各球団が指名した未来のスーパースターを生かすか殺すかは監督や仲間次第だ。それに、清宮選手らがどこまでついて行けるかが今後の目玉だ。(2年生男子)

